東日本大震災にあわれたみなさんへ

四月二日、東日本大震災以来三週間ぶりにぼくはグラウンドに立ちました。

そして、こうしてグラウンドに立ち野球の練習ができることを改めて幸せなことだと感じました。

被災地や避難所生活で毎日を過ごしているリトルの仲間たちは、野球どころか毎日の生活のことで精一杯だろうなあと思うと、胸が痛くなります。みなさんの野球ができない悔しさやつらさはよくわかります。でも、あきらめないで下さい。きっと野球ができる日が必ずきます。希望をもって下さい。夢をあきらめないで下さい。

みなさんがグラウンドに立って野球が出来る日をぼくは待っています。

宇都宮リトル

橋本尚幸